



広報

秋 田

平成 3 年 (1991 年)

7 月 1 日

No. 663

(毎月 1 日・15 日発行)

発行／秋田県五城目町

ぞじょうめ



6 月 15 日、朝市にて

主 な 内 容

- 6 月定例町議会…………… 2
- 第 2 回 秋田追分全国大会 …… 3
- こんにちは、千代田区、です …… 4
- 五城目人物山脈…………… 9

せんせえー、あれ
なんていうヤサイ？

平成二年度 一般会計 黒字決算の見込み

補正予算案など可決

六月定例町議会は、六月十一日から六月十四日までの四日間の日程で開かれ、平成三年度一般会計補正予算案など九議案を審議し、全議案が原案どおり、可決、承認されました。

また、初日の本会議で行われた町長の行政説明で、平成二年度各会計の決算見込みについての報告があり、いずれの会計も黒字決算の見込みであることが明らかにされました。



4日間の日程で開かれた6月定例町議会

一般会計予算 の補正額 一億五、二二六万円

平成三年度一般会計予算の補正は、特に緊急を要するもの、あるいは国・県の補助内定などに伴い、予算執行に支障を及ぼすものに限り行われました。

補正額は、歳入・歳出それぞれ一億五、二二六万円、予算総額は、四九億五二六万円となりました。

歳入歳出予算補正の主な内容は次のとおりです。

◇【歳入】◇

▽国庫支出金 二、〇九三万五

千円増額 林道施設災害復旧費負担金、地区公民館建設事業費補助金など

▽県支出金 九五三万円増額

▽集出荷加工処理施設整備事業費補助金、地域新作物等導入促進事業費補助金など

▽繰入金 一、三九四万六千円増額 繰入ふるさと五城目創生基金繰入金など

▽繰越金 四千万円増額 前年度からの繰越

◇【歳出】◇

▽総務費 三九一萬六千円増額 繰入ふるさと創生事業における備品購入費など

▽民生費 二、四七六万二千円増額 社会福祉協議会施設建設費、高齢者住宅整備資金貸付金など

▽農林水産業費 九七六万円増額 集出荷加工処理施設整備事業費など

▽教育費 一億六二五万四千円増額 森山地区公民館建設費

一般質問の要旨

今定例会の一般質問は、四議員から、それぞれ次の要旨で質問が出されました。これに対する町の答弁については、次回の議会だよりに掲載される予定です。

◇石井孫一氏

一、過疎地域の人口減少は二十年ぶりに加速しているようだが本町の現状は

二、県の「すこやか子育て支援事業」が実施されるようだが、半数以上が対象外とみられ不公平の声が出ている、本町の状況は

三、産業廃棄物の処理について、本町の現状とその対策と計画は

四、国道二八五号線山内バイパスの今後の見通しは

五、富津内地区公民館の建設計画について

六、町の各種審議会、委員会に女性委員の登用について

◇館岡幸雄氏

一、「お役所言葉・文書」検討委員会の設置

二、日曜窓口の設置について

三、養護老人ホーム「森山荘」

建設工事について

四、寝かせきり防止のための「在宅ケア・ホットライン」の創設

五、「救急救命士」制度について

◇石川交三氏

一、どうなった？地域交通システムの確立

○保育園の通園バス、バス路線外の住民の要望に応えるための具体的作業を問う

二、福祉タクシーの実現を

三、前町長と開発公社問題の早期解決を

◇佐々木市太郎氏

一、救急救命士法の制定に伴う、救急業務の運用について

二、戸村堰緑道計画について

三、護岸道路川端線の改良について

四、職員（幼稚園等有資格職員）の身分保障について

五、馬場目川河川整備について

六、仲町小路線の改良について

七、七倉線の改良について

八、大型店の出店について

7月14日

秋田追分全国大会

多数のご来場
お待ちしております

“秋田追分”

(前唄)

春の花見は 千秋公園
キタサノサ

夏は象潟 男鹿島か

秋は田沢か 十和田の紅葉ネ

冬は大湯か 大滝か

(本唄)

太平の山の上から

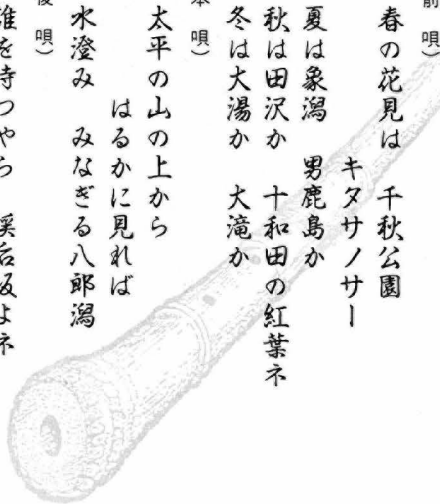
はるかに見れば

水澄み みなぎる八郎潟

(後唄)

誰を待つやら 溪后坂よネ

まど二人で抱き返り



「第二回秋田追分全国大会」が、七月十四日午前九時から広域体育館を会場に開催されます。

この大会は、民謡王国秋田県の中で最も親しまれている秋田追分。その生みの親である故鳥井森鈴の正調秋田追分の正しい伝承と保存および普及を図ろうと行われているもの。

昨年行われた第一回大会には、全国の民謡愛好者九十一人が参加し、自慢ののどを競い合いました。本町からは、三位の菅生勲さん(田町)をはじめ五人の方が入賞する好成績を収めました。

今年の参加予定者は百四十人と昨年を大きく上回っており、熱戦が予想されます。

町民の皆さん、当日は隣近所誘い合って会場にお越し下さい。そして、秋田追分を思

う存分楽しんで下さい。

▽開催日 7月14日(日)

▽場所 広域体育館

▽時間 午前9時～午後3時

・決勝 午後3時～

▽入場料 無料

△特別出演者▽敬称略

・長谷川久子(昭和32年NHKのど自慢優勝)

・浅野千鶴子(昭和36年NHKのど自慢優勝)

・浅野和子(昭和43年NHKのど自慢優勝)

・伊藤正蔵(第1回秋田追分全国大会優勝)

・小笠原堅治(同大会高齢者の部最優秀賞)

・藤原美幸(同大会年少者の部優秀賞)

活発に意見交換

～町政協力員会議～

五城目町町政協力員会議が、六月十七日、役場正庁で行われました。昨年までは町内会長との合同会議でしたが、今年から町政協力員だけの単独会議となり、六十人が出席。佐藤町長のあいさつ、町からの報告に続いて、町政協力員の皆さんからは配布物に関する質問などが出され、活発な意見交換が行われました。また、会議の後、五月に竣工したばかりの養護老人ホーム「森山荘」を訪れ、入所者の皆さんに声を掛けながら、ホーム内を見学していました。



役場正庁で行われた会議



新しく完成した老人ホームを見学

町長の主な予定(7月)

- 7月1日/秋田外環状道路建設促進期成同盟会通常総会(秋田キャッスルホテル)／長寿祝(上山内・柴田シマ様)
- 7月2日/自衛隊父兄会五城目支部総会(町民センター)／ソ連研修参加者の報告会(町民センター)
- 7月3日/青少年問題協議会(役場)
- 7月4日/全国鉄道整備促進協議会通常総会(東京・全共連ビル)
- 7月5日/庁議(役場)
- 7月6日/県民体育大会剣道大会(広域体育館)
- 7月6日/小型ポンプ引渡し式(役場)
- 7月10日/千代田区幹部職員研修交流(赤倉山荘)
- 7月11日/千代田区幹部職員研修会で講演(役場)
- 7月11日/久保町内会町政座談会(久保公民館)
- 7月12日/庁議(役場)
- 7月13日/倭阿部徹英氏葬儀(円通寺)／長谷川豊様藍綬褒章受章祝賀会(グリーンロイヤル丸富)
- 7月14日/第2回秋田追分全国大会(広域体育館)
- 7月15日/長寿祝(浦横町・小野ハナ様)
- 7月17日/地方議会シンポジウム(秋田市文化会館)／米沢町・長町・仲町町内会町政座談会(秋田銀行2階会議室)
- 7月18日/秋田保健所五城目支所地区衛生組織連合会総会(秋田保健所五城目支所)
- 7月19日/庁議(役場)／中央地区広域農道促進協議会総会(秋田キャッスルホテル)
- 7月20日/長寿祝(下山内・大石スエ様)
- 7月21日/五城目町消防訓練大会(五城目小学校グラウンド)
- 7月22日/秋田県町村職員共済組合会議(秋田市・自治会館)
- 7月24日/納税貯蓄組合連合会総会(男鹿観光ホテル)／築地町町内会町政座談会(築地会館)
- 7月26日/部課長会議(役場)
- 7月28日/明日の五城目を語る会(町民センター)
- 7月30日/長寿祝(八田・小玉久治様)

五城目市神祭

1万7千人でにぎわう

五城目市神祭は、六月十五日、十六日の両日開かれ、町内外から一万七千人のお客さんが訪れました。

今年は、五城目三大祭として行われていた「五城目大綱



朝市パネル展



おみこしワッショイノ



おけそばは最高～



大綱引き復活



五城目天翔太鼓熱演

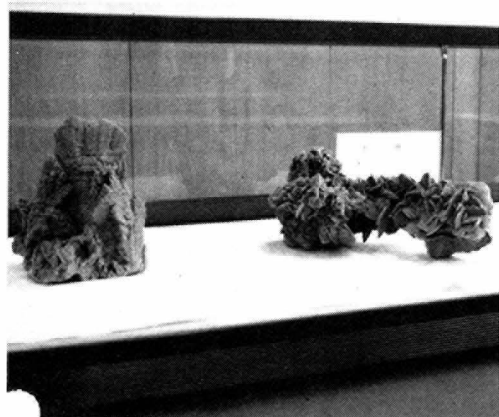


ミズかやきに舌打

引き」が復活したほか、日本一粘るミズをキャッチフレイズに「ミズかやき」、「朝市歴史パネル展」(番楽・天翔太鼓上演)など新しいイベントが登場し、訪れた人たちは思う存分、市神祭を楽しんでいました。

ふれあいセンターに塩花(鉱物)寄贈

帝釈寺・草皆キノさん



寄贈された「塩花」

このほど、ふれあいセンターに帝釈寺・草皆キノさん(七十八歳)から、アルジュリア(北アフリカ)の砂漠の中から採取した「塩花」(塩の結晶でできた岩塩)が寄贈されました。この鉱物は、昭和五十年にキノさんが息子から貰ったものとのことで、皆さんに見てもらおうと寄贈したものです。めずらしい「塩花」の寄贈ありがとうございました。

こんにちは

千代田です

①

見所いっぱい 世界東京の顔 都市千代田区

五城目町の皆さんは、千代田区に対してどんなイメージをお持ちでしょうか? 「皇居」「靖国神社」「国会議事堂」などなど。まさに、それ

が千代田区であり、ひいては東京、そして日本のイメージとだぶってくるのです。

★ ★ ★

千代田区は、日本の首都東京の中心に位置しています。このため、江戸時代からの歴史と伝統を受け継ぎながら、近代日本の政治、経済、文化の中心地として栄えてきました。そして、さらには、世界都市東京の顔として発展を続けています。

皇居を中心にして、国会議事堂や霞が関の官庁街。丸の内ビジネス街。有楽町、秋葉原、神田のショッピング街。荘厳な神社、緑に囲まれた北の丸公園や皇居東御苑。趣のある麹町や神田の街並み。そして、そこに住み、働く人々など、活気とやすらぎがみごとに調和している「まち」...それが千代田区です。

では、多彩な表情をもつ千代田区の「名所」をご案内いたしましょう。

△皇居▽
皇居正面に架かる橋。一八八七年(明治二十年)に石橋に改められました。日本の古い文化を西洋文化が調和した美しい景観を醸し出しています。皇居を訪れる人は、必ずここで記念撮影します。

△二重橋▽
皇居正面に架かる橋。一八八七年(明治二十年)に石橋に改められました。日本の古い文化を西洋文化が調和した美しい景観を醸し出しています。皇居を訪れる人は、必ずここで記念撮影します。

△皇居▽
皇居正面に架かる橋。一八八七年(明治二十年)に石橋に改められました。日本の古い文化を西洋文化が調和した美しい景観を醸し出しています。皇居を訪れる人は、必ずここで記念撮影します。

△二重橋▽
皇居正面に架かる橋。一八八七年(明治二十年)に石橋に改められました。日本の古い文化を西洋文化が調和した美しい景観を醸し出しています。皇居を訪れる人は、必ずここで記念撮影します。

△皇居▽
皇居正面に架かる橋。一八八七年(明治二十年)に石橋に改められました。日本の古い文化を西洋文化が調和した美しい景観を醸し出しています。皇居を訪れる人は、必ずここで記念撮影します。

△二重橋▽
皇居正面に架かる橋。一八八七年(明治二十年)に石橋に改められました。日本の古い文化を西洋文化が調和した美しい景観を醸し出しています。皇居を訪れる人は、必ずここで記念撮影します。

△皇居▽
皇居正面に架かる橋。一八八七年(明治二十年)に石橋に改められました。日本の古い文化を西洋文化が調和した美しい景観を醸し出しています。皇居を訪れる人は、必ずここで記念撮影します。

△二重橋▽
皇居正面に架かる橋。一八八七年(明治二十年)に石橋に改められました。日本の古い文化を西洋文化が調和した美しい景観を醸し出しています。皇居を訪れる人は、必ずここで記念撮影します。

「広報こじょうめ」では今回から五回にわたり、本町と姉妹提携を結んでいる千代田区をご紹介します。

・東御苑

皇居で一般公開されているのはここだけ。旧江戸城正門の大手門、そして桂木門、平河門、北詰橋門に囲まれた旧本丸、二の丸、三の丸の一部です。

△国会議事堂▽
日本の政治の拠点。大正九年に着工、十七年の歳月をかけ昭和十一年に竣工しました。

△霞が関官庁街▽
大蔵省、文部省、農林水産省など、日本の行政中枢官庁が集まっています。

△丸の内オフィス街▽
大企業の本社が集中した日本ビジネスの中心地、江戸時代には、諸大名の屋敷が建ち並んでいました。

△秋葉原電機街▽
世界的に有名な電気専門店街。外国からの観光客を含め、年間千二百万人が訪れます。

△神田書店街▽
本の街神田。全国的に有名な書店、古書店が軒を連ねています。特に全国の三分の二の古書がここに集まるといわれ、その規模の大きさは世界的にも珍しいそうです。

△皇居▽
皇居正面に架かる橋。一八八七年(明治二十年)に石橋に改められました。日本の古い文化を西洋文化が調和した美しい景観を醸し出しています。皇居を訪れる人は、必ずここで記念撮影します。

△二重橋▽
皇居正面に架かる橋。一八八七年(明治二十年)に石橋に改められました。日本の古い文化を西洋文化が調和した美しい景観を醸し出しています。皇居を訪れる人は、必ずここで記念撮影します。

△皇居▽
皇居正面に架かる橋。一八八七年(明治二十年)に石橋に改められました。日本の古い文化を西洋文化が調和した美しい景観を醸し出しています。皇居を訪れる人は、必ずここで記念撮影します。

△二重橋▽
皇居正面に架かる橋。一八八七年(明治二十年)に石橋に改められました。日本の古い文化を西洋文化が調和した美しい景観を醸し出しています。皇居を訪れる人は、必ずここで記念撮影します。

△皇居▽
皇居正面に架かる橋。一八八七年(明治二十年)に石橋に改められました。日本の古い文化を西洋文化が調和した美しい景観を醸し出しています。皇居を訪れる人は、必ずここで記念撮影します。

△二重橋▽
皇居正面に架かる橋。一八八七年(明治二十年)に石橋に改められました。日本の古い文化を西洋文化が調和した美しい景観を醸し出しています。皇居を訪れる人は、必ずここで記念撮影します。

高性能林業機械実演会

— 馬場目沢国有林で開催 —

馬場目沢で行われた
林業機械実演会



秋田県森林組合連合会主催による、高性能林業機械・タワヤーダの実演会が、六月十四日、馬場目沢国有林四六林班内で行われました。東北では初めてのことで、当日は、あいにくの雨にもかかわらず、本町をはじめ県内や山形県からの林業関係者約二百人が会場を訪れました。

機械についての説明の後、早速実演が行われましたが、トラックと一体化され、ラジコン操作で容易に安全に、そしてより速く集材作業をする様子に、参加した皆さんは驚きの表情でじっと見入っていました。

岩手県雫石町で研修会

— 明るい選挙推進協議会 —



雫石町役場で行われた研修会

五城目町明るい選挙推進協議会と選挙管理委員の皆さん十二名が、五月二十四日、岩手県雫石町役場を訪れ研修会を行いました。

これは、先進地での研修を行うことにより、本町の明るい選挙啓発活動の参考にしようとして実施されたもの。研修会では、雫石町の担当者から活動の実態などを聞きましたが、特に啓発活動では、新成人を対象に「明るい選挙マンガ集」を作成して、選挙への関心を高めていることなどが報告され、本町での活動にたいへんプラスになる点が多かったようです。

ゲームで交流図る

— 南秋若妻のつどい —



みんなガンバレ「カンガルー競争」

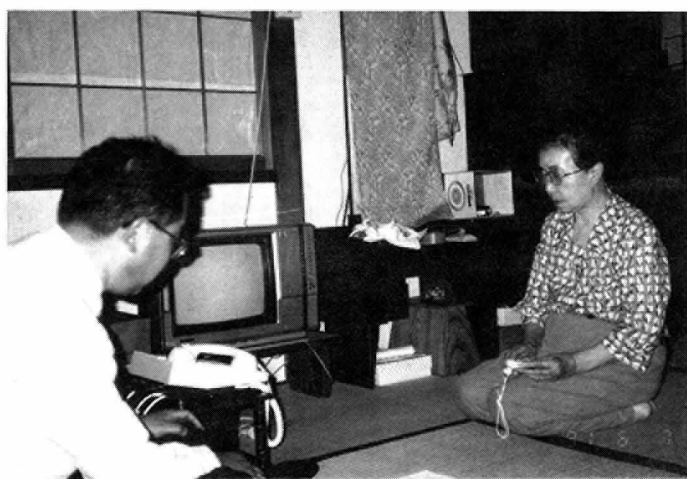
第三十二回南秋若妻のつどいが、六月二十三日(日)、広域体育館を会場に開かれました。

最近、若妻会の会員不足が深刻化しているというものの、この日は飯田川町、井川町、五城目町から会員の皆さん百二十人と子供百五十人が参加し、会場は大にぎわい。リズム体操の後ゲームに入り、「ボールころがしリレー」や「カンガルー競争」などに熱戦を展開。

また、子どもたちの「宝さがし」なども行われ、会場には応援の歓声が響いていました。会長の門間郁子さんは、「会員が少ないながらもたいへん盛り上がりよかったです」と話していました。

緊急通報システム・緊急電話の電池交換と清掃を無料で実施

— NTT 五城目営業所 —



交換後に作動確認も行われました

独り暮らし老人を対象に、町が貸与している緊急電話の電池交換作業と清掃点検を、無料でNTT五城目営業所(佐藤安夫所長)が実施してくれました。

これは、設置してから二年が経過し電池交換の時期が来ていたもので、六月六日と七日、一班三名の二班に分かれて行われました。

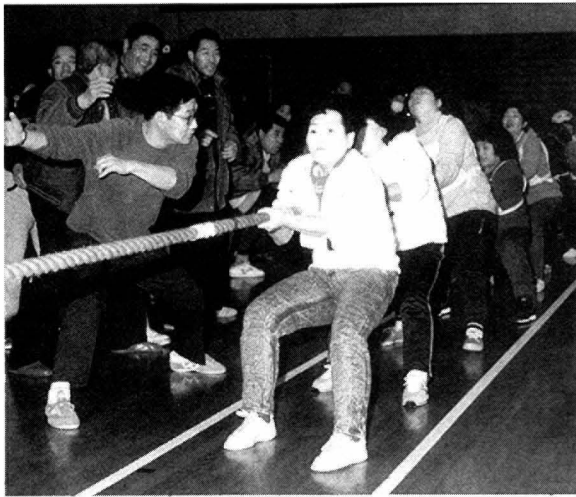
当日は、町社会福祉協議会のヘルパーと共に十八人のお年寄りを訪問。日頃のさみしさや不安を慰めながら電話機、発信機、ペンダントを清掃し、電池交換を行いました。なお、二回目に貸与された方の電池交換は八月の予定です。

ふれあい広場

あらほの
自慢っこ

久保町内会

一関 鋭子



町内対抗女子綱引大会で優勝

窪、公保とも書く。久保は戦国期から見える村名。大昔には多多羅台（上高崎付近）に金屋座があった所といわれ、近在の寺院の鐘などに鋳工師の名が記されているようです。（日本地名辞典）

三十八戸の町内会ですが、昭和五十一年に郷中の経費のみで建てられた公民館は、小学生から高齢者まで各種団体の「交流の場」として年間百数十回利用されています。この公民館を協議の場として進められた土地改良事業も五十三年には一区画三ノアル、全面積四十ヘクタール余りの美田となり近在に誇れるものとなりました。これまでの未整地の不便と干害の難儀が一挙に新農村に衣替えされ、同時に町内道路も幅員四・五メートルの環状道路になり、街灯が随所に設置され夜も明るすぎるほどです。車の通日も少なく早朝のサイクリングロードとしている方も見られます。

これらはすべて全戸の「和の精神」によるもので、土地提供も反対者もなくスムーズに出来上がりました。また、平成元年には有志の篤志による土地無償提供でゲートボール場が造られ、小学生のラジオ体操や町内運動会、高齢者の健康作りなど「ふれあいの場」として利用されております。ここはやがて農村運動公園として整備される様、町へお願いしているところです。

最近の自慢っこは、昨年女子綱引きで全町優勝し町一番の力持ちになったことです。綱を引く人、その綱を引かせる人、お互いに「和の心」を大切に二十一世紀への新しい町づくりに関心しています。（町内会長・一関健一郎氏、町政協力員・一関精氏）

環境整備最前線

八郎湖を守る小中学生の活動

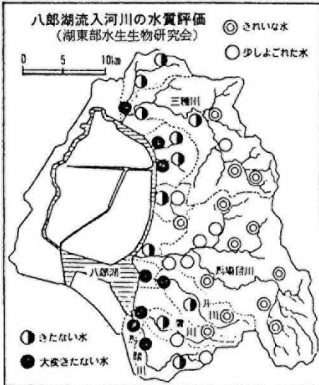
湖東部水生生物研究会代表 鈴木利雄



イシビルが川底に生息している地点では汚染が進んでいる。水虫を浮遊するサカマキ貝は極端に汚れているところに住む——というように指標となる生物を見つけて水の汚れを知る事ができる。

日本の環境教育は、最近になって、地球の温暖化、フロンガスによるオゾン層の破壊、酸性雨、熱帯林の減少、野生生物の種の減少など地球的規模で取りあげることが多くなった。そこで、次の時代に生きる子供たちに美しい自然とそれを守る方法を身に付けさせたい、そんな思いで湖東部水生生物研究会が発足して七年目を迎える。八郎湖に注ぐ主な河川を、小中学校の教師と児童生徒で、そこに生息する生物の特徴から水質汚染の様子を知ろうとするものである。エルモンヒラタカゲロウの幼虫の美しい斑点のエラが見られるところはきれいな水、

や川で積極的に遊ぶことが少なくなかった。自然の美しさや偉大さを体験的に学ぶことの大切さは訴えるまでのこともないが、川をきれいにという意識は、川の中で学ばなければ高まらない。小中学生の小さな実践が郷土を活性化し、地域ぐるみの研究に発展することに期待したい。



さて、最近の子供たちは山や川で積極的に遊ぶことが少なくなかった。自然の美しさや偉大さを体験的に学ぶことの大切さは訴えるまでのこともないが、川をきれいにという意識は、川の中で学ばなければ高まらない。小中学生の小さな実践が郷土を活性化し、地域ぐるみの研究に発展することに期待したい。

本もの造り一筋 坂谷市右衛門商店

さわやかな香りの古法醸造法と深みのあるおだやかな香りの半煮半蒸法の二つの製法のうちから、お好みのタイプをお選び下さい。
新たに加えられた半煮半蒸法による製品は、秋田味噌業界でもトップレベルの技術力を誇る管久合資会社との技術提携によって製造されるものです。いずれも無添加・無漂白の製品ですので、健康に気遣う方にとっても安心にいただけるものと思います。

◆古法醸造味噌 昔づくり

◆秋田味噌（半煮半蒸） 心づくり

▶仕込味噌・味噌加工 受付中！◀

手づくりの味 自然の味 坂市

秋田県五城目町字上町142 ☎(0188) 52-2046

スポーツ・コーナー



浅見内チーム 6度目の優勝 町内対抗家庭バレー



優勝した浅見内チームの皆さん

町内対抗総合体育大会の競技種目である家庭バレーボールが、六月三日から十三日まで、広域体育館を会場に四十七チームが参加して開かれ、浅見内チームが五期連続六度目の優勝を飾りました。

▽2回戦

築地町 2-0 久保
平ノ下 2-0 東磯ノ目
岩野 2-0 中崎
湯ノ又 2-0 上山内
樋口 2-0 帝釈寺
中川原 2-0 新畑町
谷地中 2-0 曙町
八田・長面 2-0 落合

▽準決勝

岩野 2-0 平ノ下
八田・長面 2-1 樋口
浅見内 2-0 町村
黒土 2-0 富田



熱戦が展開された奉納相撲大会

▽3位決定戦

浅見内 2-0 黒土
八田・長面 2-1 黒土

大会当日は市神祭初日でもあり、会場には父兄や相撲ファンなど大勢の観衆が詰め掛け、子どもたちの一番一番に声援をおくっていました。成績は次のとおりです。

山王さん奉納相撲大会 団体優勝は 野石小学校

第八回山王さん奉納相撲大会（南秋選抜学童相撲大会）は、六月十五日午後二時から、下町の高性寺境内相撲場で開催され、郡内の小学校五校から七チームが参加し、熱戦が繰り広げられました。

【団体リーグ戦】

馬場目A	3-2	井川
野石	3-2	馬場目B
五城目A	3-2	飯田川
馬場目A	3-2	五城目B
井川	1-4	野石
馬場目B	0-5	五城目A
飯田川	4-1	五城目B
馬場目A	2-3	野石
井川	4-1	馬場目B
五城目A	4-1	五城目B
馬場目A	1-4	飯田川
井川	0-5	五城目A
野石	3-2	飯田川
馬場目B	3-2	五城目B
野石	3-2	五城目A
馬場目A	0-5	飯田川
井川	5-0	馬場目B
馬場目A	4-1	五城目B
馬場目A	3-2	五城目A

7月6日〜7日 本町で 全県剣道大会開催

七月六日（土）、七日（日）の両日、本町の広域体育館で県体剣道競技および実業団、全日本女子県予選の剣道大会が開催されます。

全県から千名近い選手が参加し熱戦が展開されますので、皆さんの応援をよろしくお願ひします。なお開始時間は、両日共午前九時三十分から。

最近、雀館公園の日本庭園で、鯉や金魚を釣ったり、いたずらをする方がおられますので、そのような行為をしないよう、お願いいたします。

ビデオ広報テープ貸出しします

今年度からビデオによる広報活動を始めました。町のいろいろな出来事を紹介してまいりますので、どうぞご覧下さい。

〈名称〉

五城目町ビデオアルバム

（第一号は「春だより」）

〈貸出し開始〉

9月5日

〈貸出し対象〉

町内の団体、グループ

〈貸出し方法〉

ご希望の方は、所定の用紙がありますので、文書広報課へお申し込み下さい。

〈貸出し期間〉

3日間

〈テープ型式〉

VHS（30分）

〈第一号の内容〉

①五城目第一中学校卒業式のようす
②五城目小学校の元気な一年生（入学式）
③養護老人ホーム竣工式の様子
④全町植樹祭のようす
⑤新年度予算概要について

馬場目B 0-5 飯田川
野石 4-1 五城目B
優勝 野石小学校
準優勝 飯田川小学校
3位 五城目小学校A
【同4年の部】
優勝 富樫渉（飯田川小）
準優勝 加藤賢太郎（同）
3位 石井勇気（五城目小）
4位 宮城宏樹（馬場目小）
【同5年の部】
優勝 児玉和也（馬場目小）
準優勝 児玉大志（井川小）
3位 小林宏行（五城目小）
4位 石井権八（五城目小）
【同6年の部】
優勝 山口諭（飯田川小）
準優勝 石井誠二（野石小）
3位 山口洋介（飯田川小）

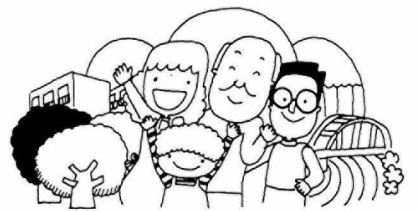


「ボーナス」は
「しんきん」がいいみたい
まごころかよう
五城目信用金庫 本店
☎ 0188-52-2115 (代)

五城目
中央薬局
下町朝市通り
☎ 52-3217

夏バテに
アミノ酸A25
B1 B2 B6 B12
●神経と身体の疲労を解消
現代人は過度の緊張やストレスがたまり、不規則な生活、偏った食生活、季節の変わり目などの生活環境の変化により、目の疲れ、肩こり、腰痛、手足のしびれといった神経と身体の疲労に悩まされている方が多くいます。そんな疲労にアミノ酸A25が効果的です。
●フルスルチアミンが働く
フルスルチアミンは、脳からの神経伝達物質の伝達を助ける働きがあり、神経伝達物質の伝達を助ける働きがあり、神経伝達物質の伝達を助ける働きがあります。

お知らせコーナー



児童手当の 現況届について

児童手当の現況届は、6月28日までとなっていました。受給者の皆さんは届け出を済ませましたか。この届けを提出しないと6月分以降の児童手当が支給できなくなりますので、未提出の方は至急提出されるようお願いいたします。

平成3年度秋田県 保母試験を実施

▽試験期日
(1)筆記試験 8月20日・21日

町内会名義で 不動産登記できます

町内会・部落会等の地縁による団体については、当該団体の名義での不動産登記ができることなど財産上の問題などいろいろ制限がありましたが、地方自治法の一部を改正する法律が施行され、法律上権利能力が与えられること

(2)保育実習実地試験8月22日
▽申請書交付・問い合わせ先
秋田県福祉保健部児童福祉課
課保担当 電話 60-1344
▽申請書受付期間
7月15日～7月31日

無料特設人権 相談所を開設

秋田人権擁護委員協議会と秋田地方法律局主催による、無料の特設人権・いじめ・困りごと相談所が開設されます。

子供のいじめ、体罰、土地家屋の権利関係、親子、夫婦、扶養、相続、登記、戸籍、供託、交通事故などの問題でお困りの方は、お気軽に相談においで下さい。

▽日時 7月11日(木)
午前10時～午後3時
▽場所 役場4階大会議室
▽相談担当者
人権擁護委員、法務局職員

福祉ヘルパー 受講者募集

▽内容
△基本学科・専門学科▽

体育、心理学、栄養学、公衆衛生看護、社会福祉人間理解、カウンセリング
△基本実技▽
臨床介護基礎作業、成人病とその介護等

△応用実技▽ 見学、実習等

▽期間および時間
7月30日～10月31日
・平日 9時～15時50分
・土曜 9時～11時50分
(第2・4土曜、日曜、祝日は休日)

▽費用 無料
▽募集締め切り 7月15日
▽募集定員 20人
▽申し込み先・問い合わせ先
秋田県総合職業訓練センター
(電話 24-2548) へ。

やめよう・やめさせよう 自動車の不正改造

運輸省では、七月三十一日まで「不正改造車を排除する運動」を展開しています。自動車基準に適合しなくなるように改造したり、過積載のために不法に改造したり

て総会で議決したことを証する書類

- ④構成員名簿
 - ⑤保有資産目録、保有予定資産目録
 - ⑥活動状況を記載した書類
 - ⑦申請者が代表者であること
- を証する書類
※詳しいことは、役場庶務課(電話 52-2100)にお問い合わせ下さい。

することは、道路交通に危険を及ぼすだけでなく、他人に迷惑をかけることとなり認められません。
住みよい地域社会をつくるために、不正改造車の排除について町民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

なお、ご相談は、秋田陸運支局(電話 63-5811)へ。

社会を明るくする運動 7月1日～31日

“社会を明るくする運動”が七月一日から三十一日までの一カ月間展開されます。スローガンは「ふれあいと対話が築く、明るい社会」。

この運動は、すべての国民が、犯罪の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

△重点目標▽ 少年の非行防止と更生の援助のため、地域住民の理解と参加を求める

青少年を非行からまもる 全国強調月間 7月1日～31日

少年少女たちが相談する人がいなくて一人で悩んでいるとき、また、大人の方でもお子さんのことで心配があるときは、五城目警察署少年相談(電話 52-4110 内線37)にお気軽にダイヤルして下さい。
・夏休み 非行防止は

学校開放登録 申請について

町教育委員会では、社会教育・文化・スポーツ活動の振興のため、学校教育に支障のない範囲で、学校施設設備を一般住民に開放します。利用する団体は登録が必要です。

▽開放校
五城目小学校、大川小学校、富津内小学校、内川小学校、馬場目小学校、杉沢小中学校、五城目第一中学校

▽開放施設
体育館、グラウンド、野球場、その他

▽利用時間
学校教育、クラブ活動に支障のない範囲
▽登録申請方法および期間
利用許可申し込み書は、中央公民館にあります。必要事項をご記入のうえ、7月16日(火)まで中央公民館へ提出して下さい。

少年の日 標語

少年を
愛で育てる
よい社会

御贈答品に
寛文五年堂
いかにわ手繰うどん
を御利用下さい。

タカツ

酒専門店

五城目町中央通り Ⅱ52-2262
フリーダイヤル 0120(15)2262

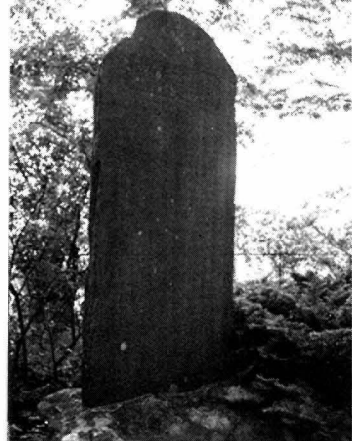
金婚式を迎える
ご夫妻は
ご連絡ください

町では毎年、結婚して五十年を迎える金婚のご夫婦をお祝いするため、九月に金婚式を実施しています。

平成三年一月一日から同年十二月三十一日までの間に、結婚(婚姻届けをした日)から満五十年を迎えるご夫婦は、七月二十五日まで、役場住民課(電話 52-2100)へご連絡ください。

大石 孫右衛門 (下)

小 野 一 二



その頃中津又川とよんだ富津内川は下山内村(大手から五城目境まで)地内で蛇行していた。広ヶ野台地から中島の辺りまで湾曲した流路は庄屋瀬や鶴コ淵のよどみをつくり、すこぶる流れを悪くしていた。一旦洪水になると田畑が濁流にのみこまれるだけでなく、川岸の決壊によって耕地が失われた。これを防ぐために川筋掘替え工事を文化年間末、文政年間二度、天保年間としばしば行っても、根本的な改修はできなかった。

孫右衛門は若くして村の肝煎を引きうけたが、掘替え工事を行う決心をしていた。村中の川欠けは四二〇間(約八五〇メートル)に達していて、このままでは村の存亡にかかわると思ったからである。

高島という広ヶ野から突出した高さ十メートルの丘を掘り抜き庄屋瀬まで直線化するの、彼の計画だった。村人のだれもが不可能を理由に反対したが、彼は「愚公山を移す」という中国の故事を引き、十年でも二十年でもかけてやりとげるつもりだと話し、協力を約束させたという。

着工は万延元年(一八六〇)頃。予想通りの難工事、古川を止め高島下に穴堀を通すのに多くの人手と時間を費したが、明治六年(一八七三)十年余の歳月をかけて完成をみた。工事

の成功は孫右衛門の不退転の決意だけでなく、私財を投じての工事継続、岩石破砕工法の工夫などがあったからである。

これにより本田決壊と五十余町歩の浸水被害が防がれ、古川敷に五町歩余の新田が開かれた。下山内・上山内間の中島の国道辺が鶴コ淵の所で、この南側一帯の美田は一二〇年前に生まれた耕地である。彼はまた小倉ヨシロ坂と蟹場沢に五百間余の新道も開き、くしている。窮民救済も兼ねたこれも私財による工事、彼の社会事業家としての真面目がうかがわれる。

孫右衛門が肝煎をしている中に時代がかわり、明治四年(一八七一年)秋田県が置かれ、十一年(一八七八)戸長制になった。彼は六年に肝煎から下山内村惣代、つづいて戸長となった。十五年(一八八二)中津又から下山内までの村々の組合役場ができてその責任者となり、二二年富津内村発足によって初代村長に就任。翌年退任すると息子喜代治が二代目村長となった。彼は隠居して悠々と花鳥の道を楽しむつもりだった。死去は明治三六年(一八九三)十二月二日。七十歳であった。

昭和十八年(一九四三)村は中島八幡神社境内に頌徳碑を建立したが、彼の功績の大きさをみると遅きに失したといえるかも知れない。

(次回、渡辺彦太郎)

秋田建築労働組合五城目支部結成三十周年記念式典開催

秋田建築労働組合五城目支部結成三十周年を祝う記念式典が、六月九日午後二時から、グリーンロイヤル丸富を会場に、町内外から来賓など四十二人が参加し行われました。

式典では、支部長の工藤六男さんの式辞に続き、これまで支部発展に尽力された歴代支部長の高津昌さん、沢田石喜治郎さん、菊地一雄さん、堀井良一さんが、その功績が認められ表彰されました。この後、児玉、伊藤両県議会議

員、奈良組合長、町側からの祝辞がありました。

式は、三十周年の記念すべき年を一つの節目として、今後の支部活動の充実、技術の研鑽、労働条件の改善により後継者育成を図ることなどを誓い合いながら、なごやかな雰囲気の中で進められました。

また、祝宴では、中村番楽、平川珠子社中の皆さんが約四十分にわたって熱演し、式典を盛り上げていました。

公 告

都市計画緑地事業の認可の図書を縦覧

都市計画法第五十九条第一項の規定により、秋田県知事から都市計画緑地事業の認可の図書の送付がありましたので、同法第六十二条第一項の規定に基づき、次のとおり公告します。

平成三年六月十八日

- 一、施行者の名称
五城目町 佐藤邦夫
- 二、都市計画事業の種類および名称
五城目都市計画緑地事業
一号 戸村堰緑道
- 三、事業施行期間
平成三年六月十八日から平成十年三月三十一日まで
- 四、事業地
(一)収用の部分
五城目町字七倉、字神明前、字石田六ヶ村堰添および字羽黒前
(二)使用の部分
五城目町字七倉、字下夕町、字神明前および石田六ヶ村堰添
- 五、縦覧場所
五城目町役場都市整備課

お待たせしない13分仕上げ

●最新システムグローワックス洗車

愛車はいつも綺麗がいい!

洗車会員募集 ●ワックス掛け他、当店では車内清掃も行っています。

きれいだき面倒くさがり屋さん 集まって下さい。

五城目町大川国道7号線添い ☎75-3550・4317

<F1ポスタープレゼント中!!>

湖東商事 有限会社

カラープリント 30分 仕上げ

イトウカメラ

伊藤写真館

新堀町(ガーデン松竹向い) ☎52-3667

氷を入れて夏風味

馬場目川清流

お菓子のしばた

五城目町古川町 電話52-3238

7月 町民カレンダー

1日 20日

- 1 12・結核、基本健診、大腸ガン検査(町内12カ所、9時30分～15時)
- 1 31・役場庁舎ギャラリー「旭台会書道展」(役場庁舎1階ギャラリー18時30分～17時)※条幅、半紙など約50点を展示します。
- 2 大川保育園「園外保育」(朝市・五城目城を見学、9時30分～12時30分)
- 3 母子健康手帳の交付と妊婦健康相談の日(役場保健室10時～15時)※毎月第1・第3水曜日に母子健康手帳の交付と妊婦健康相談を行っています。
- 妊娠届(用紙は役場にあります)と印鑑を持っておいでください。
- ・社会科副読本「わたしたちの五城目町」第1回編集委員会(役場4階会議室14時)
- 6 県民体育大会剣道大会少年の部(広域体育館9時30分)
- 7 県民体育大会剣道大会成年の部、第30回秋田県実業団剣道大会、全日本女子剣道選手権大会秋田県予選(広域体育館)
- ・大川地区住民体育祭(大川小学校グラウンド9時)
- 9 第8回五城目町学校音楽祭実行委員会(役場4階大会議室14時)
- 11 森山荘「清掃奉仕作業」(内川保育園9時30分)
- ・特設人権相談所開設(役場4階大会議室10時～15時)
- ・久保町内会町政座談会(久保公民館18時30分)
- 12 わんぱく交流(雀館公園10時)※五城目・馬場目・大川保育園の交流会。第28回五城目町教育振興大会運営委員会(役場4階大会議室14時)
- ・婦人学級(ふれあいセンター120時～21時15分)
- 14 第2回秋田追分全国大会(広域体育館9時)
- 15 19・肺ガン検診(湖東総合病院13時～14時)
- 17 母子健康手帳の交付と妊婦健康相談の日(役場保健室10時～15時)
- ・米沢町、長町、仲町町内会町政座談会(秋田銀行2階会議室18時30分)
- 18 秋田保健所五城目支所地区衛生組織連合会総会(同支所会議室13時30分)
- ・教育委員会7月定例会(役場4階大会議室13時30分)
- 19 大川保育園「交通安全教室」(同保育園10時)
- ・乳幼児健康相談(役場保健室10時～15時)※対象は平成2年6月と12月生まれです。



おたんじょう
おめでとーございます

(敬称略)

坂谷 美里ちゃん
3年5月1日生

〈おかあさんの一言〉
元気で素直な
やさしい子に育ってほしい

おくやみ 申し上げます

浅野金之助	76歳	5月1日	大川二区	齊藤周作	89歳	5月8日	栗山カネヨ
原田秋男	44歳	5月2日	渡辺ふて	富田	49歳	5月10日	畑町
石川寿美子	36歳	5月3日	清水トク	門前	88歳	5月16日	岩城町
小玉辰三	75歳	5月3日	浦横町	長町	77歳	5月29日	岩城町
佐々木徹	63歳	5月4日	今町	岩城町	72歳	5月31日	岩城町



町の人口と世帯

6月1日現在

人口	14,474人	(-40)
(男)	6,863人	(-24)
(女)	7,611人	(-16)
世帯	3,942世帯	(-2)

※()内は前月との比較

坂谷美里	三女	5月1日
清行・秋子	畑町	
加藤寛也	二男	5月3日
朗・真奈美	野田	
佐々木舞	長女	5月5日
照三・久美子	大川四区	
佐藤静花	長女	5月9日
新・あけみ	谷地中	
児玉瑞歩	長女	5月18日
順一・方子	下樋口	
加賀谷麻美	二女	5月20日
和人・文子	昭辰町	
沢田石翔平	長男	5月30日
善昭・祐子	湯ノ又	



テレホン広報
052-4141

こんにちは保健婦です
七月から各種健康診査
が始まっています。
今一度、健康について
考えてみましょう。

	月	火	水	木	金	土	日
6/24 ～ 30	暮らしのワンポイント “皮膚を清潔に保つ”			英 会 話 レッスン (Lesson 5)			
7/1～7	こ ん に ち は 保 健 婦 で す “ 成 人 病 予 防 に つ い て ”						
8 ～ 14	第 2 回 秋 田 追 分 全 国 大 会						

テレホン広報
ごじようめ
のご案内